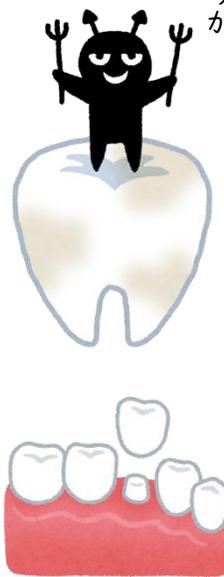




日本人の歯の本数

永久歯の本数は28本、「親知らず」を含めると32本です。生まれつき歯の本数が多かりたり少なかったりする方は違う場合も有りますが、80歳になっても20本以上自分の歯があれば、食生活にほぼ満足することができるとの理由から始まった、厚生省が推進している『8020運動』は、ご存じの方も多いのではないのでしょうか。



厚生省が実施している歯科疾患実態調査によると、すべての年齢層で年々保有する平均歯数は増加してきています。現在、平均値で20本以上保有する年齢層は69歳までとなっており、70歳以降では自分の歯が20本未満の方が多くなっています。日本人の平均寿命が女性87・45歳、男性81・41歳からすると、歯の本数は長寿に追いついていない現状となっています。年齢別に見ますと、20本以上の保有率は70歳未満（19・7%）、75歳未満（15・9%）、80歳未満（10・7%）となっており、85歳以上（10・7%）となっており、本紙をお読み頂いている大半の方は20本未満ということになっていくようになります。では、どうすれば良いのでしょうか。

今ある歯を大切に

75歳以上の方の平均残存歯数は15・7本で、90%程度の方がなんらかの入れ歯を使用しているといわれています。残存歯数が多い歯を支えている骨がしっかりと保たれていれば、入れ歯以外にもブリッジやインプラントなど様々な治療が可能となります。しかし、残存歯数が少なくなったり、歯周病により歯を支えている骨が弱くなったりしている方は治療法の選択肢が少なくなってしまうのです。咀嚼・会話機能を落とさないように、かかりつけのクリニックや歯科医院で定期的に検査を受けることが重要となります。

歯科受診率の急激な低下

要介護高齢者の多くは歯科的な問題を抱えているにも関わらず、定期的な歯科受診の頻度が低下している現状があります。歯科の外来受診は70歳をピークに、その後急速に減少しています。一方で歯科の外来受診では80歳をピークに急速に減少しています。歯科と内科との間で生じている10年の差は入院機能の有無にあると考えられています。

日本歯科医師会が行った要介護高齢者に対する調査では、歯科治療や口腔ケアが必要な高齢者は全体の約60%を占めています。実際に診療出来ている割合はその1割以下の2・4%に留まるという結果が出ています。歯科治療をはじめとする口腔機能の維持管理は、食べるという機能がなくなり、生活の質の向上や生きる力に寄与します。かかりつけのクリニックや歯科医院などに相談し、外来受診が困難な場合でも治療を諦めないでください。



自宅で受けられる歯科治療

歯科医院への通院が困難な方でもご自宅での治療を受けられる医療サービスがあります。

《訪問歯科診療》

歯科医師や歯科衛生士が機材を持ち運んで治療を行なうため、クリニックや歯科医院に通えない方でも定期的に歯のメンテナンスを受けることが可能です。訪問歯科診療は希望すれば誰でも利用できるわけではなく、原則として自力での通院が困難な方のみに限られます。訪問歯科診療を希望される場合は、かかりつけのクリニックや歯科医院に相談して往診をお願いするか、訪問歯科診療を紹介してもらいましょう。また、地元の歯科医師会や担当のケアマネジャーに相談する方法もあります。

訪問歯科診療で出来る事

訪問歯科診療の主な患者は高齢者のため、高齢者に多い口内トラブルに対応することがほとんどです。最初は「歯が痛い・抜けた・欠けた」「口臭が気になる」「義歯（入れ歯）の製作・調整」といった治療を要する依頼が多いため、歯科医師が中心となって訪問・治療にあたります。治療を終えた後は、患者の口腔内の様子を見て、継続的な診療が必要かどうかを判断していきます。定期的な健診やメンテナンス、予防のための衛生指導は歯科衛生士が中心となって担当し、口内の健康を保つための口腔ケアや、食べる・飲み込む力を維持するためのリハビリなどが行われます。

訪問歯科診療の受診費用

訪問歯科診療を受ける時にかかる費用は、大きく分けて3つあります。

- ① 歯科訪問診療料
- ② 居宅療養管理指導料
- ③ 検査・治療代



3つ目の検査・治療代は歯科医院の治療代と同等とお考え下さい。1割負担の場合「治療費+1600円前後」が目安になるでしょう。介護タクシーなどで通院される事を考えれば、負担は少ないのではないのでしょうか。

日本の高齢者の歯数は少ない

80才の日本人の平均歯数は8・9本ですが、歯の寿命が1番長い国スウェーデンでは20本、その他、米国では17本、英国では15本となっています。この違いは、「悪いところを治す事を目標とする」と日本と、「歯が出来るだけ長くもつ事を目標とする」と考え方の違いだと言われています。歯のメンテナンスをしっかりして、美味しいものを沢山食べて下さい。

